

置賜

地域の情報をお寄せください
米沢支社 0238(23)3222
長井支社 0238(84)2220
南陽支社 0238(40)2451



小国町に滞在した樽川美穂さん(左)と浜田裕太さん=小国町

大切なこと学んだ

飯豊、小国「緑の協力隊」報告会

都会の若者が地方で1年間活動する「緑のふるさと協力隊」として昨年4月から小国町と飯豊町に滞在していた隊員3人の活動報告会が両町内で開かれた。活動を通して感じた地域の魅力や今後の目標を住民らに発表した。



加した様子を報告。町内に

同協力隊はNPO法人・地球緑化センター(東京)の事業。小国町には横浜市出身の樽川美穂さん(24)と長崎県佐世保市出身の浜田裕太さん(24)、飯豊町には大阪市出身の阪井達也さん(25)＝顔写真＝が派遣された。

小国町の報告会は2月24日に叶水基幹集落センターで、25日に沖庭小でそれぞれ開かれた。樽川さんは農業や畜産の手伝い、特技のアナウンス技術を生かしてさまざまなイベントに参加した様子

僕はプロサッカー選手として活躍している。所属はイングランドプレミアリーグのチェルシーだ。ミッドフィールターと高島町高島小6年



20年後のぼく・わたし

僕は毎日サッカーのことで取り組む。大好きなことを考えて練習している。サッカーがもっともつる。心が強くなると世とつながるようになる。弱気では戦えない。弱気。これからの自分のできる精いっぱい。前向きに努力していき

濱田さんは地域の気になった道や風景を独自の視点で捉えた写真、古田歌舞伎に出演した映像などを紹介した。住民に「あなたの幸せは何ですか」と聞いて回り、答えを画用紙に書いてもらう活動も続けた。「農業や人間関係から学ぶことがたくさんあった。もっと

地域に何かを残したかった」と話した。今後は佐世保で建設会社に就職。滞在中に農業に興味を持ち、農業も続けるといふ。飯豊町の報告会は28日に中津川地区公民館で開催。同地区に滞在した阪井さんは「農業の手伝いやイベントへの参加、地区内のお年寄り世帯を回る活動などを

手紙作文コン

渡部さん銅賞



南陽 沖郷中2年 日本郵便が主催する第46回手紙作文コンクールで、南陽市沖郷中2年渡部有未さん(14)の作品が、絵手紙部門で銅賞に輝いた。コンクールにはがき作文部門と絵手紙部門があり、今回は全国の小中高生から8万1444点の作品が寄せられた。このうち絵手紙部門への応募は4万7838点。

渡部さんの作品は、幼いころに農作業を手伝った親戚への暑中見舞い。渡部さんが好きなメロンソーダをイメージした構図で、氷が浮かび炭酸がはじける



渡部有未さんの作品 様子が見えに描かれている。柳沼勉南陽郵便局長が2月27日に同校を訪れ、渡部さんに賞状を伝達。渡部さんは「夏休みに家族と一緒に考えて制作した作品なので、賞をもらえてうれしい」と話した。

空き缶集めて購入施設に車いす寄付 白鷹町鮎貝小(向田俊一)

校長、158人)の児童が2月28日、空き缶を集めて購入した車いす1台を町内の障がい者支援施設「白鷹陽光学園(児玉裕樹園長)に贈った。写真。児童会環境委員会(吉村大照委員長)が中心になって全校生に呼び掛け、各家庭からアルミ缶約3400を回収。2万8千円の収益になった。同校を訪問した陽光学園職員に吉村委員長らが「世の中の人の役に立ちたい」と思い、毎年全校生でアルミ缶を集めている。車いすを生活に役立ててく

2014年度 新予算のポイント

安部三郎市長は2014年度市政運営の基本方針として▽活力ある地域産業の進展▽教育と文化のまちな推進▽安心して安全に暮らせるまちづくり▽市民と協働で創りあげるまちづくりの四つを掲げた。それぞれの方針に沿った事業を推進し、「経済の豊かさ」と「精神の豊かさ」が調和するまちを目指すと述べている。

米沢市 主な事業



機器本体と座席や床などが更新されるプラネタリウム =米沢市児童会館

▽新道の駅整備	2767万円
▽児童会館プラネタリウム設備更新	1億1400万円
▽新文化複合施設整備	16億74万円
▽米沢四中増改築	15億3108万円
▽災害時等情報伝達設備整備	2億1109万円

新道の駅整備に着手

寄付金でプラネタリウム更新

北中央自動車道福島-米沢間の建設に合わせ、17年度完成を目指す。用地測量と造成設計などで2767万円を充てる。米沢オフィス・アルカディアと米沢八幡原中核工業団地への企業立地推進事業は3218

万円で、全国田んぼアートサリウムを1億1400万円更新に2059万円。新文化複合施設整備は16億74万円、米沢四中増改築は15億3108万円を計上する。安心・安全のまちづくりでは、災害時等情報伝達設備整備に2億1109万

円。デジタル同報系防災行政無線などを整備、各地区にある屋外スピーカーを通して災害時の情報を速やかに広く伝達する体制を整える。子育て支援医療給付事業では、小学3年生まで対象だった外来受診に対する医療費支援を小学6年生までに拡充。9132万円を計上した。好評のLED公衆街路灯設置費補助金は2200万円を予算化。約1000灯の設置を予定している。

市民協働のまちづくりでは、13年度に初めて2人を雇用した「おもしろいな地域おこし協力隊」を1人増員予定で、1129万円を計上。市内各地域が特色のある地域おこしに取り組み「輝くわがまち創造事業」は2年目を迎え、補助金は前年度同額の1750万円。15年度で計画期間が終わる「まちづくり総合計画」の次期計画策定に1228万円を計上した。

【米沢】◇みんなの展示会は午前10時、よねざわ市民ギャラリー。◇登記相談は午前10時、交通事故・相続遺言・各種手続き全般相談は午後1時、市役所。◇「ゲート・デュオボランティ」は午後6時、九里学園高。◇「川西」◇「ルンロン子育て広場」は午前9時半、子育て支援センター。◇「申告相談」は午前9時と午後1時、玉庭地区交流センター四方山館。◇「パソコン教室」は午前10時と午後1時、中央公民館。◇「町男女共同参画講座」は午後7時、中央公民館。

【川西】開会し、16日間とこめた。任期満了した。任期中は、町長が中心になって、町民から「懸命な姿が良かった」と激励を受けた3人は3月13日に両町を離れる。

【川西】開会し、16日間とこめた。任期満了した。任期中は、町長が中心になって、町民から「懸命な姿が良かった」と激励を受けた3人は3月13日に両町を離れる。

【町村議会】開会、13日までの16日間とこめた。任期満了した。任期中は、町長が中心になって、町民から「懸命な姿が良かった」と激励を受けた3人は3月13日に両町を離れる。

取材雑記 豊本が本年 行で宮城県南 されたことがき 「何かできる う」と校内で 呼び掛け、2万2000 けた。南三 「被害を忘れ えるメッセージ くれた。 ◆震災は子 大きな影響を の置賜版で毎 している「20 わたし」か